はじめに

こんにちは！『**ベーシックレベル世界史探究**』の講座を担当する山本です。

この講座では，「世界史探究」を学びます。すでに「**歴史総合**」を学習した皆さんは，次のステップとして「**探究**」を選択するのですが，とくに世界各地の歴史を**タテ（時間）とヨコ（地域）により広くより深く掘り下げる**のが「**世界史探究**」です。

世界史というと，世界の各地域について古代から現代までの歴史を学ぶわけですから，どうしても知識量が多く，「覚えてナンボ」と思われています。この講座の目的は，そんな世界史アレルギーを吹き飛ばすことにあります。そのための「カラクリ」が授業のところどころに仕掛けられています。映像授業では，これでもかっ！てくらいに「地図」「絵画」「スライドアニメーション」がちりばめられ，イメージしながらわかりやすく世界史を学ぶことができるでしょう。わかってくると勉強するのが楽しくなり，学習効果がどんどん高まります。知識の定着も進みます。

ぼくは予備校の講師になる前に，旅行会社のツアーコンダクターとして世界を飛び回りました。言語や文化が違うところを旅行するとき，その地の歴史を知っていると旅の喜びが何倍にも膨れあがると思いませんか。ぼくの最終目標は皆さんを世界各地に案内することですが，まずは授業で世界史の海原へ旅に出ようじゃありませんか。

受講するにあたって

①「いつ」「どこ」「なぜ」を常に気にかけてください。

世界史の内容がいまいちピンとこないなぁと感じる人は，自分が今どこにいるのかを見失っていることが多いようです。学習している内容が「いつのことなのか」「どの地域なのか」「なぜこうなったのか」ということに，少しだけ気を回してみましょう。世界史がグッとわかりやすくなりますよ。

②「世界史のセオリー」を修得しよう。

授業では，歴史の原理原則についてしつこくお伝えします。数学でいうところの定理みたいなものです。世界史のセオリーでモノゴトを俯瞰すると，地域が違ってもだいたい同じような事態が発生しています。まるで魔法にかかったかのように理解が進みますよ。

③予習と復習について

予習は必要ありません。復習は「1パートのテキスト」を見直して→「確認問題」を解いてください。解けなかったら，授業を見直してみてくださいね。知識の定着にはアウトプットが必須です。確認問題を解くほか，授業で習ったことを誰かにかみくだいて話してみてもいいでしょう。

それでは，講義でお待ちしています！

山本直人

第 1 講　【古代編】世界の古代文明

PART1 人類の出現と農耕のはじまり

Chapter1　人類の進化

目標
人類の分類について学ぼう。
人類が獲得していった文化について学ぼう。

1　猿人

① 700 万年前に最古の人類である**猿人**が〔　　　　　　　　〕大陸で誕生

〔　　　　　　　　　　　　　　　　　　〕やサヘラントロプスなど

②人類とほかの動物とを区別する最大の特徴→〔　　　　　　　　　　　　〕

A　前足が両手となり，自由に道具を使いながら知能を発達させた

B　やがて**打製石器**（礫石器）を使用して狩猟・採集の生活をはじめる

③〔　　　　　　　　　　〕のはじまり

2　原人

① 200 万年以上前に現れた**原人**がアフリカから世界各地に分散

ホモ＝ハビリスやホモ＝エレクトゥス

②インドネシア→ 150 万年前の〔　　　　　　　　　　〕

③中国→ 70 万年前の〔　　　　　　　　〕

※改良された打製石器であるハンドアックス（握斧）や〔　　　〕を使用。言語能力もあったと考えられている。

3　旧人

① 60 万年前に現代人により近く進化した**旧人**が出現

②ヨーロッパに住んでいた〔　　　　　　　　　　　　　　　〕人が代表的

※毛皮を衣服として氷期に適応し，用途に応じて剥片石器を使用した。現代人と同じ脳容積を持ち，死者の**埋葬**，道具や身体への彩色の習慣を持つ。

→宗教意識や美意識など文化のめばえ

4 新人

①20万年前に現生人類（**ホモ＝サピエンス**）に属する**新人**がアフリカに出現

→フランスの〔　　　　　　　　　　　　〕や中国の**周口店上洞人**

②進化した剥片石器，骨や角でつくった〔　　　　　〕→狩猟・採集・漁撈の技術向上

③**宗教的な儀礼の風習**

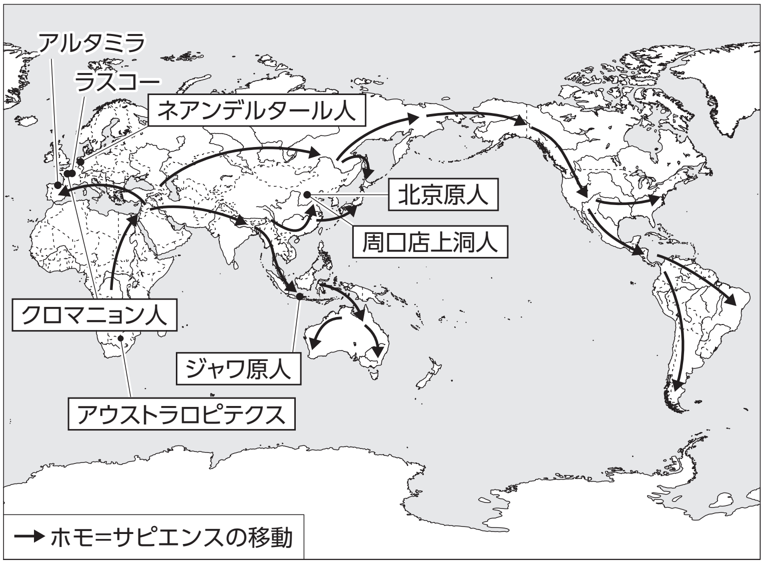
A　フランスの**ラスコー洞窟**やスペインの**アルタミラ洞窟**に描かれた

〔　　　　　　　〕

B　**女性裸像**（石のヴィーナス）

④ユーラシア大陸各地に進出し，３万年前までには旧人と入れ替わる

→やがて一部はベーリング海峡を渡ってアメリカ大陸へ移動し，また一部は東南アジアを経てオセアニアにも広がり，ほぼ全世界に定住した



ホモ＝サピエンスの移動図

まとめ

人類は猿人，原人，旧人，新人に分類される。
打製石器を用いた旧石器時代がはじまり，火や骨角器の使用により狩猟文化も発達していった。新人は宗教的風習も獲得していった。

Chapter2　農耕のはじまりと文明

目標
農耕・牧畜がどのようにはじまったか知ろう。
文明が生まれた経緯について学ぼう。

1　農耕・牧畜のはじまり

①約 1 万年前　氷期が終わり温暖化によって自然環境が変化

②約 9000 年前　**西アジア**で**農耕**（麦）・**牧畜**（羊，ヤギ，牛，豚）がはじまる

自然環境に食料を頼る〔　　　　〕経済から，農耕・牧畜による〔　　　　〕経済に移行

※平地や水に恵まれた土地の集落に住み，織物や土器（彩文土器）がつくられた。

※石斧・石臼・石鎌などの〔　　　　〕石器の使用→〔　　　　　　〕時代のはじまり。

③雨水に頼り，肥料を使わない初期（乾地）農法が各地で成立

A　インダス川流域：麦・ナツメの栽培，羊・牛などの飼育

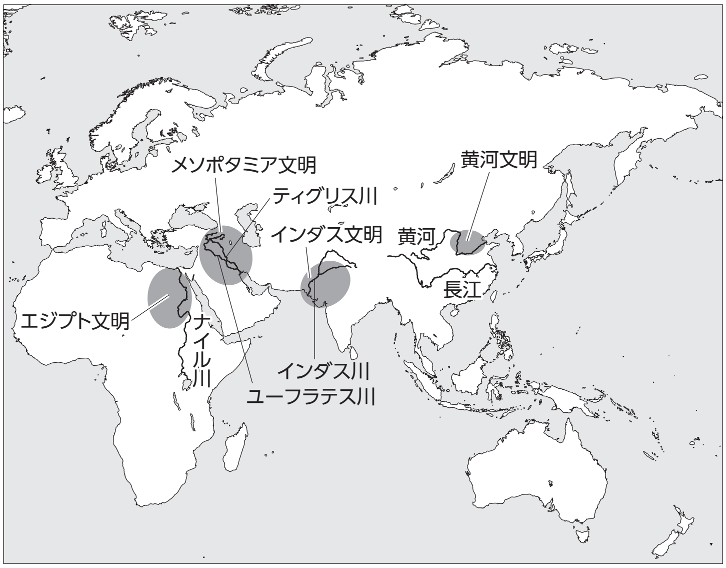
B　黄河流域：アワ・キビ，長江流域：米

C　中央アフリカ：シコクビエ，モロコシ

D　中央アメリカ：ジャガイモ・トウモロコシ

④農耕・牧畜により人口が飛躍的に増加→文明誕生の基礎

2　文明の誕生



古代文明がおこった位置

①メソポタミアなどの地域で，農耕に必要な水を人工的に供給する〔　　　　　　　　〕がはじまる

A　食糧増産による集落の人口増加によって分業が進む

B　共同作業の必要性による指導者の出現

C　余剰生産物の増加で商人や職人などの新たな職業・身分・階級が成立

→指導者が王や貴族として強い支配力を持つ〔　　　　　　　　〕が成立

②ナイル川，ティグリス川・ユーフラテス川，インダス川，黄河・長江などの流域に文明が誕生。やや遅れてアメリカ大陸でも独自の文明が形成

※支配階級の武器や祭器として〔　　　　　　〕（金属器）がつくられた。

※多くの文明で政治や祭祀，財政などの記録を残すために〔　　　　〕が発明された。

→**歴史時代**のはじまり

③多様な文明

A　多くの人を支配する仕組みである国家や祭祀が成立し，大集落であり交易の中心でもある都市が出現

B　さらに文字や青銅器などの発明は，人類に初めて文明をもたらした

→文明はそれぞれの地域によって独自性や，共通性が認められる

まとめ　温暖化により自然環境が変化し，多様な環境に適応するために生まれた。共同作業が必要な灌漑農業がはじまり，指導者の出現，身分が成立していく中，各地域で独自の文明が形成されていった。

第１講　PART1　確認問題

1 人類がほかの動物と区別される最大の特徴は何か。

① 脳の容積　② 道具の使用
③ 火の使用　④ 直立二足歩行

2 アウストラロピテクスが属する人類は何か。

① 猿人　② 原人
③ 旧人　④ 新人

3 ヨーロッパを中心に分布していたことが確認されている代表的な旧人は何か。

① サヘラントロプス　② ホモ＝エレクトゥス
③ ネアンデルタール人　④ クロマニョン人

4 鮮やかな洞窟絵画が発見されたスペインの遺跡は何か。

① ラスコー　② アルタミラ
③ ショーヴェ　④ ニオー

5 人類が農耕・牧畜によって獲得経済から移った経済を何というか。

① 商品経済　② 貨幣経済
③ 物流経済　④ 生産経済

6 磨製石器が使用されるようになった時代を何というか。

① 旧石器時代　② 新石器時代
③ 先史時代　④ 古墳時代

7 河川などを利用して農耕に必要な水を人工的に供給する農業を何というか。

① 天水農業　② 乾地農業
③ 灌漑農業　④ 略奪農業

8 中心となる都市とその周辺を支配する初期の国家形態を何というか。

① 立憲国家　② 小国家
③ 専制国家　④ 都市国家

確認問題　解答

第 1 講　PART 1　確認問題 解答

1 解答：④　**直立二足歩行**によって前足が両手として発達し，道具が使えるようになって，知能を発達させた。

2 解答：①　約 700 万年前のアフリカで最初に出現した人類が，**アウストラロピテクスなどが属する猿人**である。

3 解答：③　約 60 万年前に出現した旧人を代表するのは**ネアンデルタール人**。

4 解答：②　クロマニョン人らの新人による**洞窟絵画**は**スペインのアルタミラ洞窟**をはじめ，**フランスのラスコー洞窟**やショーヴェ洞窟でも発見されている。

5 解答：④　**農耕・牧畜のはじまり**により，狩猟・採集によって食料を調達する獲得経済から，**生産経済に移行**した。

6 解答：②　原石を砂や砥石で研磨した**磨製石器**がつくられるようになった時代を**新石器時代**という。

7 解答：③　メソポタミアなど**大河の流域**では，作物を育てるために必要な水を自然の雨水に頼る初期の天水農業・乾地農業などを経て，**人工的に供給する灌漑農業**がはじまった。

8 解答：④　領土意識や国境がない**初期の国家**は，中心都市とその周辺を支配する**都市国家**だった。